

日本昆虫学会近畿支部 2015 年度大会・
日本鱗翅学会近畿支部第 152 回例会
開催のご案内

主催 日本昆虫学会近畿支部・日本鱗翅学会近畿支部

日時 2016 年 1 月 10 日 (日) 10:30-17:00 (10:10 受付開始)
会場 大阪府立大学 I-site なんば 2 階 C2 C3 (大阪市浪速区)
<http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/map/index.html>
参加費 1 人 100 円

※ お申込・問合せ先



日本昆虫学会近畿支部
松本 吏樹郎
大阪市立自然史博物館 昆虫研究室
〒546-0034 大阪市東住吉区 長居公園 1-23
TEL: 06-6697-6221 FAX: 06-6697-6225
E-mail: rikio@mus-nh.city.osaka.jp



日本鱗翅学会近畿支部
平井 規央
大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科
緑地環境科学専攻 緑地保全・創成学講座
〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町 1-1
Tel 072-254-9413 Fax 072-254-9694
E-mail: n_hirai@envi.osakafu-u.ac.jp

日本昆虫学会近畿支部 2015 年度大会・日本鱗翅学会近畿支部第 152 回例会

プログラム (★：若手発表賞対象講演)

10:30-10:35 挨拶

10:35-11:20 研究発表

1. 里山の希少種ミヤマアカネの成虫が選好する植生構造
○東川航(神戸大学・農学研究科)・吉村真由美(森林総合研究所)・八木剛(人と自然の博物館)・前藤薫(神戸大学)
2. ギンケハラボソコマユバチにおける寄主 DNA 残存の確認
○山口恭太・前藤薫(神戸大学・農学研究科)
3. How many species of *Habrobracon hebetor* are there?
○Kittel, R.・Maeto, K. (Kobe University)

11:25-12:05 招待講演

大島一正(京都府大・院生命環境)

「絵かき虫で遺伝学：寄主転換と種分化の謎に迫る」

12:05-13:00 昼食 休憩

13:00-14:00 研究発表

4. ★クルミホソガ(鱗翅目：ホソガ科)における近交弱勢と交配パターンとの関係
○成相桂，大島一正(京都府大・生命環境)
5. ★RAD-seq マーカーを用いたセスジアメンボの連鎖解析と翅型に関する QTL マッピング
○萩塚千鶴*1，広岡祐太*1，八杉公基*2，永野淳*2*3*4，大島一正*1 (*1 京都府大・生命環境，*2 京大・生態研セ，*3 JST さきがけ，*4 龍谷大・農)
6. ★チャノハマキホソガ野生集団と茶園集団間での産卵選好性比較
○山本格*1，森口幹太*1，山下幸司*2，徳丸晋*3，大島一正*1 (*1 京都府大・生命環境，*2 京都茶研，*3 京都農技セ)
7. ★シタバガ亜科 *Catocala* 属の口吻長と体サイズの関係：系統関係を考慮した解析
○阪上洗多，杉浦真治(神戸大・農)

14:10-15:10 研究発表

8. ★植食性昆虫の寄主適応を例とした複合形質の遺伝基盤：クルミホソガの実験系を用いて
○小林正幸，大島一正(京都府大・院生命環境)
9. ★ゴール形成性リーフマイナーであるヒサカキホソガの発生消長と生活史
○濱谷昭寿，大島一正(京都府大・院生命環境)
10. ★ワタナベコマユバチは特定のホソガ科昆虫のスペシャリストか？
○有吉恵子，河村友裕，大島一正(京都府大・院生命環境)
11. ★ホソガ科の潜葉性幼虫における潜在的な寄主範囲
○羽田智子*1，Akito Y. Kawahara*2，大島一正*1 (*1 京都府大・院生命環境，*2 Florida Mus. of Nat. Hist. Univ. of Florida)

15:10-15:30 ポスターコアタイム 休憩

15:30-16:30 研究発表

12. アオギリオオキジラミの分布拡大(カメムシ目：ネツタイキジラミ科)
○宮武頼夫(元大阪市立自然史博物館)・井上広光(独立行政法人 農研機構 果樹研究所)
13. ムラサキツバメの初冬の集団行動
○林太郎(日本鱗翅学会近畿支部・南大阪昆虫同好会・橿原市昆虫館友の会)・秋山昭士(日本鱗翅学会近畿支部)

14. ヒオドシチョウ成虫の越夏と越冬について

○伊藤ふくお・桜谷保之（日本鱗翅学会近畿支部）

15. ベトナム・ホンバ山の自然

渡辺康之（日本鱗翅学会近畿支部）

17:00 閉会

ポスター発表

P1 アカハネオンブバツタ *Atractomorpha sinensis* の分布拡大と各地個体群の遺伝的特性
松本吏樹郎（大阪市立自然史博物館）

P2 長居植物園におけるバタフライガーデン開設の影響

○松田真平・金沢 至（大阪市立自然史博物館）

P3 標本箱の新しく安全な防虫法

○平井規央*1・生田紘杜*1・前田寿久*2・渡辺琢哉*2（*1 大阪府立大学, *2 パナックアドバンス株式会社）

発表者の方へのお願い

○1 講演あたり 15 分(発表 12 分、質疑 3 分)を厳守願います。予鈴 10 分、本鈴 12 分、終鈴 15 分で時間をお知らせします。講演取り消しがあった場合は時間を繰り上げず、空き時間とします。

○発表終了者には、次の講演の座長をお願いします。午前と午後の最初の講演の座長は、事務局で対応します。

○口頭発表は、原則として、Microsoft Power Point または PDF ファイルによる発表とし、機器の操作はご自身で行っていただきます。講演者の個人パソコンを繋ぐことができますが、必ず休憩時等に動作確認をして下さい。Windows 搭載のパソコンを1台用意します(他の OS で作成された場合にはレイアウトが崩れるなどの問題が起こりますのでご注意ください)。データを当日持参される場合は、USB メモリ、CD-R 等で持参し、発表時に、自身でパソコンに接続してください(こちらも事前の動作確認をお願いします)。発表データをあらかじめ事務局宛に送付いただくと、時間の節約とトラブル防止に役立ちます。終了後確実にデータを消去しますので、可能な方は、前々日までに、電子メールの添付ファイル(数メガ以内の場合)または「データ便」などのサービスを利用し、大阪市立自然史博物館・松本 (rikio@mus-nh.city.osaka.jp) まで、データを送信ください。

○ポスター用パネルは 90cm 幅 x 180cm 長です。発表者ご自身で展示ください。画鋏等をご用意します。



大阪市浪速区敷津東2丁目1番41 南海
なんば第1ビル 2F (C2 C3)
地下鉄大国町駅・恵美須町駅より徒歩約7分、なんば駅より徒歩約15分